

食と農と暮らしと。あなたをリードするアクティブ・マガジン

かながわ西湘

2025
3
vol.222



レモンの一大産地を目指して

潮風注ぐ石橋山からは、房
 絶景の畑でレモンを栽培する
 高橋さん。14年後、本格レモ
 農家を継ぎ、今年からは、ど
 ン。大豊作となっただけで、
 4月頃まで約2トンの収穫を
 見込みます。

小田原市の石橋地区周辺で
 は、昔からレモン栽培が盛ん
 ですが、農家の高齢化や後継
 者不足などの問題は深刻。高
 橋さんは産地を守り、「湘南
 潮彩レモン」を盛り上げるた
 め、県の技術センターに協力
 しながら日々奮闘しています。

「せん定は樹冠を横に広がる
 ようにする」と、夏に仕上が
 り摘果したことで、夏に仕上が
 仕上がった」と話します。実
 近年の異常気象や温暖化に
 よって、今の病害虫防除には
 難しいと感じており、調査は
 発生時期や被害などを調査し、
 様々な方法を組み合わせて効
 果をはかっていく考えです。

高橋さんは、新規就農者に
 今までの学んだ技術や指導
 ながわ西湘』がレモンの一大
 産地になる日を夢見て、今日
 も栽培に力を入れていると、

たかはし ひろかず
高橋 寛一さん
片浦/小田原市石橋

レモン15a、かんきつ50a、
レモン販売運営委員

協同の力で農業を守ろう

～農道整備等で支部員の絆も深める～

J Aでは、今年度より『支部』『生産組合』（以下支部組織という）といった集落単位で行う支部活動の助成支援を行っています。これは支部組織が主体となり、農道整備や水路の清掃などを実施した場合に、J Aが一律に助成金を支出して活動を支援するものです。

令和6年度に申請した支部は33支部。令和7年度は、この助成金の申請回数をさらに拡充しますので、支部活動の充実・活性化に向け検討をお願い致します。

協同組合は、組合員が集まり組合運営に参画し、その願いの実現性を高める組織であり、その基盤となるのが集落単位を区域とする支部組織です。しかしながら、正組合員の減少や高齢化、過疎化する地域社会の変化等の要因により、支部員減少が年々進んでいる状況です。



組合員が協力して農水路の草刈作業に汗を流しました

支部活動助成金申請状況一覧表

令和7年1月31日現在

支店名	申請支部数
久野	1
報徳	13
成田	6
下府中	2
曾我の里	1
下中	2
大窪	1
湯河原	4
相和	1
清水本	1
岡本	1
合計	33

現在の傾向が続くと、地域内における組合員同士の関係の希薄化、さらには支店運営委員会の主な構成員となつている地域代表の機能が発揮できず、支店運営・J Aへの意思反映（組合員の意見を聞く場）や組合員の願いの実現が困難になる懸念があります。こうした状況を踏まえ、J Aでは支部活動を支援するため、農地

保全・農業振興に資する活動助成金を令和6年度より創設。支部が主体となり実施する『農道整備』『農業用水路等の清掃』『有害鳥獣対策』などを実施した場合、一支部年1回ですが一律五千円を助成しました。令和7年度からは助成回数を一支部年4回分まで拡充します。これにより、年に複数回の農道整備や農業用水路の清掃等を実施している支部は、支部活動のさらなる支援が受けられることとなります。今年度実施した報徳支店の支部員からは「地元の人達と協力して農地を守ることは大事。またJ Aからの助成支援も励みになる」と話しています。

なお、令和6年度中（令和7年1月31日現在）に申請した支部は33支部です。管内には全360支部ありますが、今年度対象となる活動を実施された支部で、未申請の支部がありましたら、お早目に最寄りの支店にて手続きをお願い致します。

また未実施の支部につきましては、支部員の絆も深める活動となりますので、この機会に取り組みの検討をお願い致します。

※支部組織の維持・育成を目的に、支部への加入数に応じて支出している『支部活動費』については、令和7年度も例年通りの支出基準の予定です。

理事会だより

～主な議題～

令和7年1月17日

◆令和6年度贈答用ミカン・キウイ・梅干の取扱い結果について

昨年末にお取扱いしました贈答用ミカン・キウイフルーツ・梅干の販売結果が報告されました。オンラインショップ販売も含め、ミカン合計は前年を26ケース上回る1,982ケース、キウイフルーツ合計は前年を48ケース上回る475ケース、梅干は前年を27ケース上回る40ケースとなりました。贈答用の販売金額合計も前年を44万円上回る742万円となりました。

◆『組合員限定特別定期貯金』および『金利優遇定期貯金』における目標金額の変更並びに金利設定について（第2期）

令和6年12月2日（月）から令和7年3月31日（月）まで、組合員（家族を含む）限定特別定期貯金のキャンペーンを展開しておりますが、当初の目標金額20億円に対して12月1カ月間で約19億円の実績となっていることから、目標金額の変更並びに第2期となる2月3日（月）から3月31日（月）までの金利設定等について協議した結果、承認されました。目標金額は20億円増額した40億円に変更し、第2期の設定金利は日銀による政策金利の変更が不透明な状況にあることから、店頭表示金利プラス0.2%の優遇金利となります。

ミカンナガタムシの生態と対策について

ミカンナガタムシによる、ミカンの枯死、樹勢低下が見受けられます。下記対策を参考に防除しましょう。

【生態】

- (1) カミキリムシ類と同じコウチュウ目に属し、成虫は約6～10mmで黒銅色の体色をしています(画1)。
- (2) 成虫は葉の周辺部を食害します(画2)。幼虫(画3)は若齢期には樹皮下の形成層を食害(画4)します。老齢期になると木部に移動し食害・蛹化(サナギに変態すること)します。幼虫は幹の形成層を食害していきます。最初は一部の主枝が枯死し、数年後には樹全体が枯死します(画5)。
- (3) 成虫の発生回数は年1回で、5月下旬から8月中旬に羽化。6月中下旬に羽化のピークを迎えます。



画1 ミカンナガタムシの成虫



画2 成虫に食害された葉



画3 ミカンナガタムシの幼虫



画4 幹の被害

【対策】

- (1) 樹皮内の幼虫は5月以降、成虫に羽化します。
 - 被害が重度な場合…4月までに被害樹を伐採します。伐採した被害枝から成虫が発生するので園外処分しましょう。
 - 被害が軽度な場合…被害部位を切って取り除き、残った樹には以下の薬剤を使い、被害拡大を防ぎます。5月下旬にガットサイドS、1～1.5倍を直径3cm以上の主枝、垂主枝、側枝に塗布、または1.5倍を散布します(ミカンおよび夏ミカンのみ1回)。※ガットサイドSの上記使用は(ミカンおよび夏ミカン)のみ登録があり、他のカンキツには使用できないので注意しましょう。
- (2) **成虫発生最盛期となる6月中下旬にエクシレルSEを5000倍で散布します(3回以内)。**

多発園では7月中旬に追加防除します。
- (3) 樹勢の弱い樹を好んで食害するので、適正な施肥をして樹勢を保ちましょう。
- (4) 老木樹を改植しましょう。
 - ※令和7年1月1日現在の農薬登録内容です。
 - ※農薬の使用は使用基準を確認し、周りの他作物に農薬が飛散しないようにして下さい。



画5 幹が食害され、枝が枯死したミカン

西湘はるみ米研究会 新規会員募集

平成30年度に立ち上げた同研究会は、水稻『はるみ』の品質と食味にこだわる栽培を行い、研究会ブランド『さかわのめぐみ』の生産・販売に取り組んでいます。

活動内容：勉強会・ほ場巡回・土壌診断・定期総会等

募集期間：令和7年2月25日(火)～3月24日(月)

申込方法：最寄りの支店または営農経済センター(申込書は店舗に用意してあります) 加入については以下の条件を満たす必要があります。



	必ず取り組む項目	3つ以上取り組む項目
必須条件	<ul style="list-style-type: none"> 栽培面積おおむね10a(1反)以上 種子更新率100% ほ場ごとの生産履歴の提出、GAPの取り組み 調製は1.8mm以上で行う 	<ul style="list-style-type: none"> 「土壌診断の実施」 「堆肥の投入」 「ケイ酸肥料施用」 「化学肥料を県基準慣行の30%削減」 「化学農薬を県基準慣行の30%削減」 「地域の水利に合わせた適期の中干し」 「疎植栽培(50株/坪以下)」 「元肥+追肥体系」 「稲わらのすきこみ」 「春まで2回以上耕うん」
選択条件		

※詳細は各営農経済センター、中井・山北支店にお問合せください。

甘いイチゴの季節がやってきました。管内のイチゴ農家は日々収穫に大忙し。食欲をそそる真っ赤な見た目と甘い香り。一口食べると口の中に広がるジューシーな甘さで幸せいっぱい。今月はイチゴの魅力をたっぷりお届けします。



イチゴは果物？野菜？

農林水産省では、「一年生草本植物である」という理由からイチゴは『野菜』に分類されています。また園芸学でも、植物の特性の観点から『野菜』に分類。ただし、メロンやスイカと同じ『果実の野菜』とも呼ばれています。

ツブツブは種じゃない？

果肉についているツブツブは種にみえますが、実は種ではありません。一つひとつが果実で、一粒のイチゴはたくさんの果実が集まった『集合果』。種はそれぞれの実の中に入っています。また、赤い部分は果実ではなく、花托または花床^{めいそく}といって、花の付け根の部分が発達したものです。

体にうれしー！栄養素！

ビタミンCが豊富で6～7粒で1日のビタミンC摂取量に相当するそうです。また、葉酸や抗酸化作用が高いフラボノイドの一種アントシアニン、虫歯予防効果のあるキシリトールも含まれています。キシリトールは虫歯の増殖を防ぐ働きがあるとされています。

さあ、イチゴ狩りに出掛けよう!!

AGRI WAYS

☎080 (3218) 4115

住所：小田原市上曾我2624番地

※詳しくはこちら→



富士山が望めるイチゴ園。色々な世代の方達に楽しんでもらいたいと15年前にオープンしました。全天候対応型ハウスのため、雨天でもイチゴ狩りが楽しめます。品種は、『紅ほっぺ』をはじめ、『かなこまち』、『おいCベリー』、『とちおとめ』など厳選した13種類。今後も新しい品種を取り入れていく予定です。



紅ほっぺ

おすすめのイチゴは『紅ほっぺ』です。果肉がやわらかめでジューシー。適度な酸味とコクがあります。イチゴ狩りでしか味わえない熟度の高いイチゴの甘みをお楽しみください。

園主の市川祐光さん
(曾我の里支店・小田原市曾我谷津)



まるやま園

☎0465 (29) 0334

住所：小田原市江之浦

※詳しくはこちら→



おすすめのイチゴは『おいCベリー』です。甘みと酸味のバランスが良く、ビタミンCの含有量が多くなっています。友人や家族、カップルで貸し切り、ゆっくりお楽しみください。



おいCベリー

園主の山室光正さん
(片浦支店・小田原市江之浦)

5棟あるハウスうちの1棟を貸切り、プライベートな空間でイチゴ狩りが体験できます。15年前、ミカン畑だったところにオープン。目の前に広がるロケーションは抜群で伊豆大島も見えます。品種は『おいCベリー』、『よつぼし』、『紅ほっぺ』の3種類で、各ハウスで2種類ずつ栽培しています。

特集

イチゴ

に恋して♡



おしえて！イチゴ農家

管内のイチゴ農家に質問！おいしさの秘密やおすめのイチゴを教えてくださいました。

栽培を始めたのは？

今から44年前です。親は野菜と水稻を栽培していましたが、違う作物を栽培したいとメロン栽培と一緒に始めました。高設栽培と土耕栽培に取り組んでいますが、土耕栽培のハウスでは、イチゴのシーズン終了後はメロン栽培に取り組んでいます。



山崎保さん
(報徳支店・小田原市飯田岡)
2棟のハウスで約13a栽培。
小田原いちご生産部長。



さちのか



白いイチゴ



かなこまち

※神奈川県オリジナル品種

栽培品種は？

『さちのか』をメインに、『白いイチゴ』、『かなこまち』、『おいCベリー』の4種類です。さちのかは大玉で酸味は穏やか。甘みとのバランスがよいのが特徴です。

おいしさの秘密は何ですか？

愛情を注いでいるのはもちろん、水もポイントです。この辺は水が豊富で地下水を使用しています。

どこで買えますか？

県内のスーパーで販売しています。『小田原いちご』を見つけたら、ぜひご購入ください。また、ハウス前の自販機でも販売しています。『白いイチゴ』は珍しいのか特に人気です。



ハウス前 (小田原市飯田岡573番地) で販売中です



飯山良久さん
(大井支店・大井町金子)
1棟のハウスで約6a栽培。
あしがらいちご組合長。

栽培を始めたのは？

親の代からなので60年くらい前です。以前は水稻や温州ミカンを栽培していましたが、イチゴ栽培に切り替えました。始めた頃は露地栽培が主流。収穫のチャンスは4月の1回のみでした。今はハウス栽培(土耕栽培)で収穫時期は12月から5月と長くなりました。

栽培している品種は何ですか？

『章姫』です。共販で出荷している『あしがらいちご』の品種は『章姫』と決まっています。実が柔らかく、甘みが強く酸味が少なく上品な味わいが特徴です。

おいしさの秘密は何ですか？

この土地は砂地で「水はけがいい」という特徴が影響していると思います。また、たまに聞かせる私の歌声もおいしくなる秘密かもしれません(笑)。



章姫



熟す前の白い状態でもあまり酸味は感じません

どこで買えますか？

大井町近隣のスーパーですが、『あしがらいちご』の生産者は少なく、幻のイチゴになっています。濃橙色ですっばそうに見えますが、甘みは十分。見かけたらぜひご賞味ください。



朝**レ**ファミ

には管内イチゴがいっぱい揃っています

トピックス TOPICS

地域に笑顔の輪を広げよう

～JASマイルボランティア活動～

J Aは1月21日に女性部と助け合い組織す
みれ会の協力で『スマイルボランティア運
動』で集まったタオルや雑巾など約50箱と
食品20箱を管内の社会福祉協議会とN P O
法人報徳食品支援センターに寄贈しました。
2025年は国際協同組合年にあたることか
ら、寄贈の段ボールにロゴマークを貼り、チ
ラシを渡すなどして、協同組合が行っている
地域貢献活動をPRしました。J Aはこれか
らも地域に笑顔の輪が広がる活動を組合員と
ともに行っていきます。



多くの善意が集
まりました



小田原市社会福祉協
議会へ寄贈の様子

米袋がおしゃれなバッグに

～女性部片浦支部がサークル活動～

米袋をリメイクしよう～。女性部片浦支部は1
月14日にサークル活動として『家の光』に掲載さ
れている米袋バッグを作ろうと、支店の会議室に部
員7人が集まりました。作り方にはこだわらず、み
んなでアレンジ。「ここに布を被せたらかわいいか
も」「アクセントに布を貼ったらいい感じ」など自
分だけの逸品に仕上げました。田代良子支部長は
「作るの大変だったけど、みんなで協力して作業
ができることが女性部のいいところ。オリジナリテ
ィ溢れる作品に仕上がった」と活動の楽しさを感じ
ていました。



おしゃれなバッグが完成

作って食べて楽しさ2倍

～大井町『四季の里』でおぼろ豆腐づくり～

大井町相和地区にある大井町農業体験施設
『四季の里』は1月18日に「おぼろ豆腐づく
り」を開きました。県内外から12人が参加。
参加者は「でき立ての豆腐は豆の味が濃いし、
手作りはやっぱおいしいね」と声を弾ませ
ていました。

講師の自然体験活動指導員は「昔のくらし
の知恵や思いを伝えたい」と活動していま
す。できあがったおぼろ豆腐はその場で美食
「自分で作る豆腐は格別」「豆の甘さに感動
する」と手作りの楽しさとおいしさに感動し
ていました。



おいしい豆腐ができるかな

南国気分を味わう



～年金親睦旅行約550人が参加～

第16回年金友の会親睦旅行『スパリゾートハワイアンズに泊まる 茨城・福島の旅2日間』が1月20日～2月7日の間に開かれました。7班に分かれ、約550人が参加。1日目は荘厳な雰囲気のある『御岩神社』や水戸藩士が学んだ藩校『弘道館』を見学し、夜は華やかなフラダンスショーを楽しみました。2日目は『いわき震災伝承みらい館』を訪れ、震災の記憶や教訓を学びました。参加者は「寒かったが、仲間と話せて心が温かくなった。学びもあり充実した旅だった」と満足の様子でした。

『いわき震災伝承みらい館』を見学する参加者



華やかなフラダンスショー

地域の食卓を支える直売所

～朝ドレ成田店が来店700万人達成～

J Aの直売所は地産地消の発信拠点——。朝ドレフア～ミト成田店が1月24日来店者700万人を達成しました。セレモニーでは700万人目のレジ通過者8人に農産物詰め合わせとコチヨウランが贈られました。記念品を受け取った小田原市在住の女性は「新鮮な野菜が豊富に揃っているので週2回以上来ている。家族に安全安心なものを食べさせたい」と話しました。同店は平成20年4月にオープン。現在の出荷農家は約620人で、1日平均1,200人ほどが買物に訪れています。出荷協会の浦井貫之委員長は「700万人を達成できたことは、農家が良質な農産物を作り地域を盛り上げて頑張ってきたおかげ。これからも多くの人に地場産を買って食べてほしい」と呼びかけました。



来店700万人達成セレモニー

シイタケ栽培を学ぶ

～山北支店で植菌体験型講習会～

山北支店はやまきた野菜くらぶ（YVC）と協力して1月30日、山北支店でシイタケ栽培講習会を開きました。シイタケ栽培について理解を深めてもらうことが目的で、組合員ら約30人が参加しました。会議室で栽培の基礎知識や原木の管理方法を学んだ後、実際に植菌を体験。ほだ木は地場産のクヌギを使用。ほだ木の穴約50～60個に、一つひとつ丁寧に菌を植え付けていきました。参加者は「ほだ木全体にシイタケ菌が回るよう管理をしっかりと行い、おいしいシイタケを育てたい。収穫が楽しみ」と笑顔で話しました。



ほだ木に植菌する参加者

インフォメーション

JA職員を募集します

応募資格：令和8年3月末に大学・短大・専門学校あるいはそれ同等以上の学校を卒業見込みの方
※既卒者は除きます
職 種：総合職（詳しくは『マイナビ』にて確認してください）
応募方法：JAかながわ西湘のホームページの採用情報から就職サイト『マイナビ』に
アクセスしエントリーしてください（3月1日からエントリー可能）



JAかながわ西湘のホームページ <https://ja-kanasei.or.jp/>

詳しくは総務部人事課 ☎ 0465(47)7243 まで



組合員限定 特別定期貯金

取扱期間 令和7年2月3日(月) ▶ 令和7年3月31日(月)

スーパー定期・大口定期

ご契約額 **50万円以上** 新規資金での預入に限らせていただきます
※当JAから出金された資金は対象になりません

期 間 **1年(自動継続)**

ご利用 **当JA組合員の方(ご家族含む)**
いただける方 ※新規にご加入いただける方も対象となります

※金利情勢に変化があった場合、金利の見直しまたはお取扱いを中止にすることがあります。

詳しくは最寄りの支店窓口へお尋ねください。

店頭
金利
プラス
+

0.20%

農業労災保険に加入しませんか

農業労災保険は国が保険者となり、労働者（雇用される方）の災害を補償する制度です。下記の内容のいずれか（重複不可）に特別加入できます。

令和6年度における当JAの事故発生件数（12月末受付時点）は5件。チェーンソー作業時や脚立からの転倒などによる事故がありました。万一来に備え、ご加入ください。

特定農作業従事者 一定の経営規模以上、個別経営者の農業者

（経営耕作面積2ha以上、または年間販売金額300万円以上）

- ①動力により駆動される機械を使用する作業
- ②高さ2m以上での作業
- ③サイロ・むろ等酸素欠乏の危険場所における作業
- ④農業散布作業
- ⑤牛・馬・豚に接触、またはその恐れのある作業、その他上記作業に直接付帯する作業

指定農業機械作業従事者 指定農業機械を使用する農業者

トラクター・自走式田植機・コンバイン・トラック・自走式動力刈取機・動力草刈機・動力脱穀機・チェーンソー・コンベアなど

中小事業主等 年間100日以上労働者を使用。常時300人以下の労働者を使用する事業主（事業者が法人の場合はその代表者）

災害によっては補償されない場合があります。

詳しくは各支店、または組織企画部相談課 ☎ 0465(47)8176

JAかながわ西湘

JAかながわ西湘は2025年国際協同組合年
(またはIYC2025)に賛同しています

国際協同組合年
協同組合はよりよい世界を築きます



JAかながわ西湘

本店 〒250-0874 神奈川県小田原市鴨宮627番地
TEL:0465(47)8125

- かながわ西湘3月号(vol.222)令和7年2月20日(毎月20日発行)
- 発行/かながわ西湘農業協同組合 ●発行責任者/宇留間優
- 編集/組織企画部組織広報課

JAかながわ西湘ホームページ▶ <https://ja-kanasei.or.jp/>

